

地域社会とともに

中国での社会貢献活動

学校と連携し、より良い教育環境を創る

学生の技能向上と、社会で働く意義を理解する機会を提供

兄弟機械(西安)有限公司(以下、BMX)は、2008年から西安近郊の農村地域にある職業訓練学校を支援をしています。2013年までの5年間は毎年、工業用ミシンと補修用の部品を寄贈するとともに、奨学基金を設けて優秀な学生を支援しました。

2014年からは、西安市にある紡績やアパレルを学ぶ西安工程大学と新たな協プログラムを開始しています。同大学の「服装工程技術研究センター」では、ブラザーが寄贈したミシンを、研究者や学生の縫製研究や実験、縫製設備の学習に役立てています。また、縫製に関する技能教育やBMXの工場見学会を開催し、学生の技能向上と、学んだ技能や知識を実践に結びつけて社会で働く意義を理解する機会を提供しています。

中国では、企業のCSRをより促進するため、中国商務部の外郭団体である中国外資企業協会が『中国外資系企業・優秀CSR事例』を表彰しています。

BMXは、農村部の若者の技能向上と学生の就職難、教育現場の設備不足という社会課題に向き合い、自社の製品と資源を生かした支援を行ったことと、教育現場のニーズを理解し適切な支援を行うため、特に西安工程大学と多くの対話を行い支援内容を検討したことが、理想的な連携と支援プログラムの構築であると評価され、「2015年中国外資系企業・優秀CSR事例」の「地域社会の良きパートナー」として表彰されました



2015年12月9日 北京で開かれた発表会にて
(左から:BMX李演さん、中国外資企業協会副会長、
西安市外資企業協会事務長、BMX王朋さん)



表彰企業に送られる賞状

BMXは、これからも「地域社会の良きパートナー」として地域社会と互いの信頼のもと連携し、さまざまな活動を推進していきます。